

第三部 分科会
総合型地域スポーツクラブ
～地域移行について（導入編）～

総合型地域スポーツクラブ東京都協議会
矢子達哉
yago@tscc.tokyo

《総合型地域スポーツクラブとは》

人々が、身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブで、子供から高齢者まで（多世代）、様々なスポーツを愛好する人々が（多種目）、初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる（多志向）、という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブです。

主な種目　：野球　サッカー　バスケット　3x3バスケット　陸上競技（かけっこ）　バレーボール　卓球
バドミントン　テニス　水泳　体操　空手　ダンス　チアダンス　ヨガ　太極拳　フットサル
ダーツ　ボッチャ　寺子屋　ギター他

そ　の　他：地域活動　障害者を対象とした教室など

部活動指導：上記スポーツ種目のほかに演劇　吹奏楽　科学　美術　など

全国に約3500クラブ　東京都に163クラブある

【部活動地域移行の関係者】

- ・ 様々なスポーツができる
- ・ レベルの高い指導を受ける
- ・ 楽しくからだを動かす機会つくる

生徒

地域

学校

地域
スポーツ
団体/クラブ

**関わる方すべてがWINになる
ように実施できる**

- ・ 地域活性化・貢献
- ・ 世代間交流
- ・ 行政・地域と協働

- ・ 先生の働き方改革
- ・ 作業の軽減化

- ・ 指導者増える
- ・ 若い人がクラブの関わる
- ・ 新たな収益事業

*それぞれの
メリット

【地域移行についての流れ】

1) コーディネート個人または団体をつくる

下記2から4までを相談できる個人または団体をつくる→地域に関係した方・団体が望ましい

2) 理想の実施方法をイメージする

今現在の部活動をどのように実施していくかの最終目標をつくる（実施しながら変わることもあり）

3) 今できることを検討

理想に近づけるために今できることを考えて早めにそこから実施する

4) 導入例

【種目について】

- ①モデル種目を作る（スポーツと文化で1種目のみ実施）
- ②モデル校を作る
- ③各学校公平に実施（例1学校1部活など）

【頻度について】

- ①週末のみ実施
- ②平日のみ実施
- ③平日と週末いずれも実施 などどれからスタートするか決める

5) 予算づくり（予算にあわせるか、実施できる方法に予算をつけるか）

***1) ~5) それぞれ間に実施することは沢山ありますが主な項目を記述**